

名東区の亜炭鉱について調べたい

-名東図書館所蔵資料を使って-

「名東区で土地を購入したいので、亜炭鉱のあった場所を知りたい。」という質問が多数寄せられます。亜炭鉱についての当館作成ファイル等下記の資料がレファレンスカウンターの名東区資料コーナーにあります。

★ 図書

● 『新修名古屋市史 第9巻』 新修名古屋市史編集委員会/編集 名古屋市 2001年
亜炭は岩木（イワキ）ともよばれ、亜炭を含む地層は名東区内では高針地区・猪高地区を中心に分布しています。また亜炭鉱山として知られていたのは高針地区で、明治30年頃から昭和20年代まで採掘が行われていました。

● 『猪高村誌』 猪高村誌編集委員会/編 愛知県郷土資料刊行会 1979年
p.2-3,110-121

名東区の亜炭鉱全般についての詳しい資料。

● 『猪高村物語 | 名東区の今昔』 小林元/著 [小林元] 1988年 p.55-60

● 『のびゆく名東区 | 名東区開設5周年記念誌』 名東区開設5周年記念誌編集委員会/編 名東区開設5周年記念事業実行委員会 1980年 p.2-3

● 『猪高学区のあゆみ』 名古屋市立猪高小学校/編 名古屋市立猪高小学校 1975年
p.19 p.24 分布図あり

● 『新修名古屋市史 第8巻』 新修名古屋市史編集委員会/編集 名古屋市 1997年
p.151 分布図あり

● 『充てん 2004年第45号』 日本充てん協会 2004年 p.19

『名東区の亜炭鉱について』 名東図書館作成 のファイルにあり

● 『愛知県の地質・地盤 資料編その1』 愛知県防災会議/編 愛知県防災会議 1983年
詳しい地質図あり

● 『香流川物語 | 長久手・猪子石の今昔』 小林元/著 復刻 ブックショップマイタウン 2005年 p.129-131

● 『高針地区民俗調査報告』 名古屋市新修名古屋市史民俗部会/編集 名古屋市総務局 1995年 p.43-45

● 『名古屋を中心とした俚謡集』 加藤政次/編 日本雑学会名古屋本部 1977年
p103-104 「ポンプ押し唄」「鉱夫唄」 所収

★ 中日・東京新聞（データベース）を使いレファレンスカウンターで検索

中日・東京新聞記事データベースで「亜炭鉱」で検索。

○2013年2月4日 朝刊

備える 3.11 から 第62回 眠る地下廃坑忘れられた「落とし穴」東北 震災で相次ぎ崩落 仙台

○2009年4月27日 朝刊

名古屋に「炭坑節」あった 高針亜炭鉱とともに消滅 詞に土地自慢や労働苦 29日、半世紀ぶり復活披露

○2008年10月16日 朝刊

宅地陥没の危険性 民事調停申し立て 日進の住民

○2008年5月3日 朝刊

分譲住宅地下に坑道 日進の住民15人、賠償提訴

○1989年1月30日 朝刊

真昼の怪穴10メートル四方が陥没 3世帯避難 名古屋・平針の三差路

★ インターネット

○一般社団法人充填技術協会ホームページ (<http://www.juten-tc.com/>)

地下空洞調査・充填技術の開発・普及等地盤の安定化や地盤環境関連問題に取り組む。

○「東海地方の亜炭田の分布」(<http://www.juten-tc.com/tokai-atan.html>)

★ 問い合わせ先

中部経済産業局 鉱業課(052)951-2566

鉱業権（採掘できる権利）の区域ごとの資料、地図あり。閲覧可、有料。ただし、実際に採掘したかは不明。